

はじめまして！

「MOMOテラス」です



みなさま、

はじめまして！

そして、

くつろぎ、憩い、集う場所

「MOMOテラス」へ

ようこそ！



「MOMOテラス」は、  
がんばります。

商業施設として、充分な品揃えと

心からのサービスに磨きをかけていけるように。

そして、みなさまに

気軽に足をお運びいただけるようになります。

なによりも、ゆっくりとくつろぎながら

お買い物を楽しんでいただける場と時間を

つくっていきたいと思っています。



## サービスのこころ

「ほんとうのサービス」

「心からのおもてなし」

言葉ではいくらでも言えます。

だから、わたしたちは真剣に考えて行動します。

みなさまのご意見を柔軟に取り入れて、

この地域の未来を、

みなさまと一緒につくっていきたい。

そんな想いで、さまざま

取り組みを考えていきます。

# 変わること、変わらないこと

ピカピカ新しくなったこと。

以前と変わらないこと。

努力して変わっていくべきこと。

いつまでも、変わらずに大切にしたいこと。

わたしたちは、

変わること、変わらないこと、

どちらも大切にしたい。

長年 足をお運びくださったお客様、

新しく訪れてくださったお客様、

みなさまとの関係性を、

これからじっくりと

深めて参りたいと思っています。



## 迷つたらインフォメーションへ

「あれって、どこにあるのかしら？」

「売り場が変わつて、欲しいものが見つからない」

そんなときは、すぐに

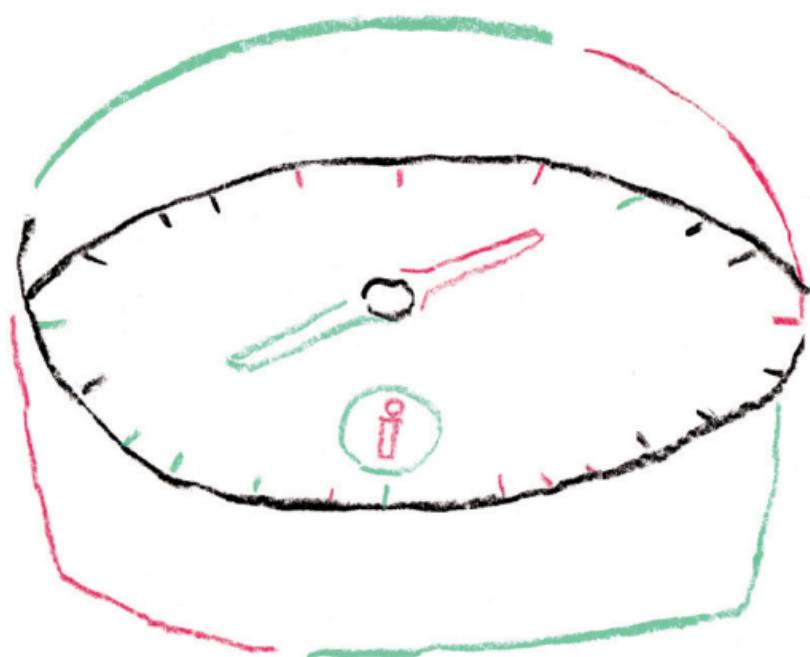
インフォメーションカウンターへ。

館内のご案内、

ベビーカーや車いすなどのご用意、

各種ご質問など、

今まで以上の接客を目指して参ります。



## テーマカラーはホワイト

エントランス付近を中心に、

建物全体の外壁をリニューアル。

テーマカラーはホワイトです。

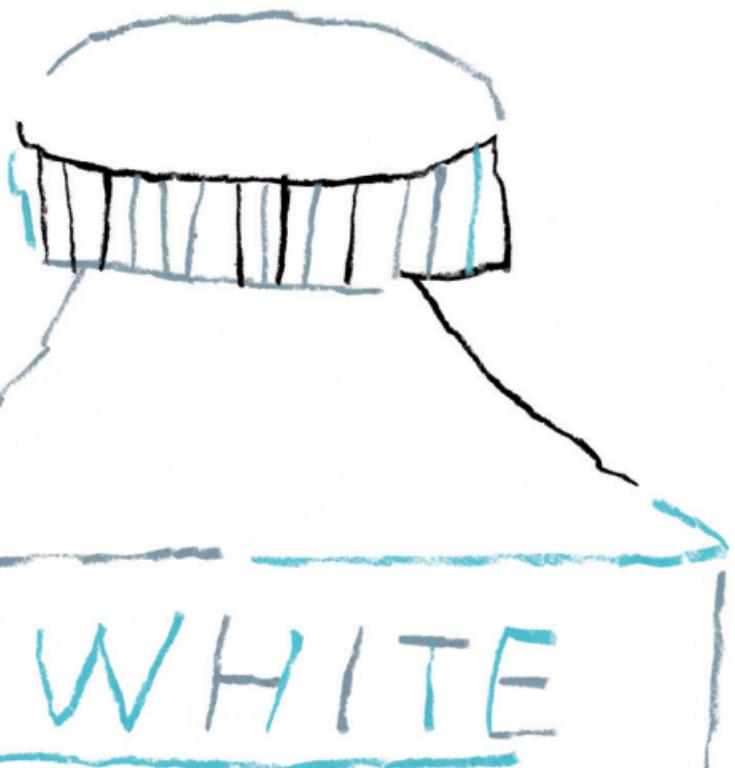
そんな、まっさらなイメージに合わせて、  
館内多くの照明にLEDを導入します。

従来よりもぐんと明るくなり、

でも電気代はエコ。清潔感があり、

さわやかな空間作りを目指します。

気持ちよくお買い物をお楽しみください。



旬のものも、  
日々のおつかいも

食品コーナー「MOMOマルシェ」は、  
充分な広さと品揃え、なによりも、  
見やすさと清潔感を重視しています。  
定期的に四季折々の食品催事を催したり、  
贈答品などのサービスにも  
よりいっそう力を入れて参ります。



## 健やかにお買い物

ショッピングモールとしての  
機能を果たしつつ、

お客様の健康の手助けもしたい。

お買い物と同じくらい気軽に、

健康管理ができる

場所があつたなら。

そんな考え方から

専門のクリニックモールを  
開設いたします。

## 一緒につくろう！ テラスプロジェクト

「MOMOテラス」の心臓部であるアトリウム（共用スペース）では、四季折々さまざまな催事やイベントやお客様も参加できるワークショップを企画中。

「MOMOテラス」を、地域のみなさまが集まる場所へ！

そんな気持ちから、コミュニティースペースとして活用できる仕組みも考えていきます。





ゆったり

## 食事を楽しんで

フードコート「MOMOキッチン」は、  
店舗を含め空間全体をリニューアル。  
子どもたちの遊び場（キッズルーム）を  
併設し、新たに、ご家族やお友達との  
交遊の場としてお使いいただける  
パーティールームをご用意します。  
メンバーズカードの会員さまは、  
誰でもご利用が可能です。





小さなお子様連れで  
安心して

お過ごしいただくために、  
おむつ替えや授乳ができる

ベビールームの設置や、

子どもたちの

遊び場スペースの確保、  
館内の衛生管理も  
徹底していきます。

## 館内のご案内

館内には、大きな案内図も  
ご用意しています。

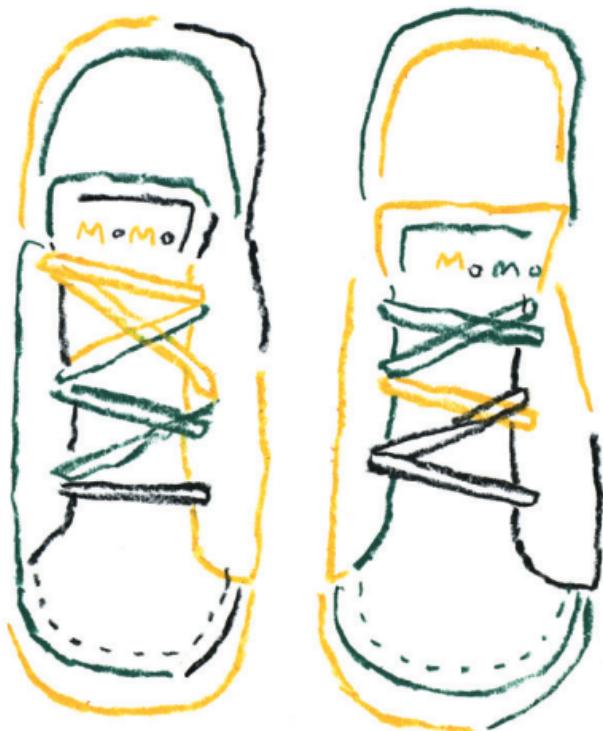
文字の大きさ、色使いなど、

お客様が迷うことなく

安心してお買い物ができるような

デザインです。





## 居心地のいい 場づくり

共用空間を、

お買い物をしながら

ご家族でひと心地つける

レストスペースとしてご提供します。

多くの植栽をとり入れた空間は、  
屋内にある木陰スペース。

お買い物に疲れても、もう大丈夫。

待ち合わせの場所としても

ご活用ください。

## ゆつたりゆつくり、くつろぐ椅子

館内の各处、レストランスペースやフードコート内にしつらえた一部の天然木の椅子やテーブルは、枚方市にある家具メーカー

『ハーモニックハウス』社が手がけるオリジナル。

職人が仕上げる本物の椅子は、

定期的にメンテナンスをすることで、

100年以上生き続けると言われています。

その証は家具に付いた銘板。

張り地に、京都市『SOU・SOU』の

ファブリックを使った椅子は座り心地も抜群！

ぜひ、ひと休みしてみてください。





桃もい いけど 桜もね

『MOMOテラス』は、

この土地と一緒に

成長をしていきたいと考えます。

ともに末永く繁栄していく——、

そんな願いの象徴として、

伏見桃山の「桃」と、宇治の「桜」を  
敷地内や街を流れる山科川沿いに  
植樹する計画を進行中。

花が咲く時期には、地域と一体となる  
お祭りやイベントなども

計画していくたいと考えています。

## ももの木ひろばのこと

新しいロゴは地域の象徴でもある  
桃の木をイメージしています。

ですから新たに、

「MOMOテラス」の敷地内に

子どもたちの遊び場

「ももの木ひろば」をつくりました。

広場には桃の木を植樹して、

地域と子どもたちの成長を願います。



商業施設の役割は、雨の日も風の日も暖簾を掲げ、  
豊富な品揃えで、お客様が求めるものを  
的確に提供すること。

それが一番の役割です。その、役割を大切にしながら  
次に、もう一役買わせて欲しいと思っています。

かつての城下町、宿場町にあつた、

買い物に行くともれなくついてくる、

少し面倒だけれど温かい、人のつながりのようなものを  
つくるお手伝いがしたいのです。

地域を考え、地域と育っていく施設になりたい――。

日々、ここで井戸端会議が行われるような、

お祭りがあるから、人が集まってしまうような、

まるで公民館のような場に。

## 地域のこと

『MOMOテラス』のある伏見地区は、豊かな緑と水源に恵まれた歴史ある土地。宇治川で繋がる宇治市とも縁ある地です。

鎌倉時代には、今は世界遺産である醍醐寺が建立され、豊臣秀吉が統治した時代には、城下町として栄え、徳川の時代には、淀川水運の要として宿場町となりました。

時代は移り変わつても、人々の暮らしは連綿と続き、街はすがたを変えながら今日まで在りつづけてきました。

そして、この土地に人の暮らしがあるからこそ、

『MOMO(MOMOテラス)』は生まれました。



## 季節の巡りを大切に

長く住まわれているみなさまにとつては、生活の一部となっている

伏見や宇治、醍醐の風景。

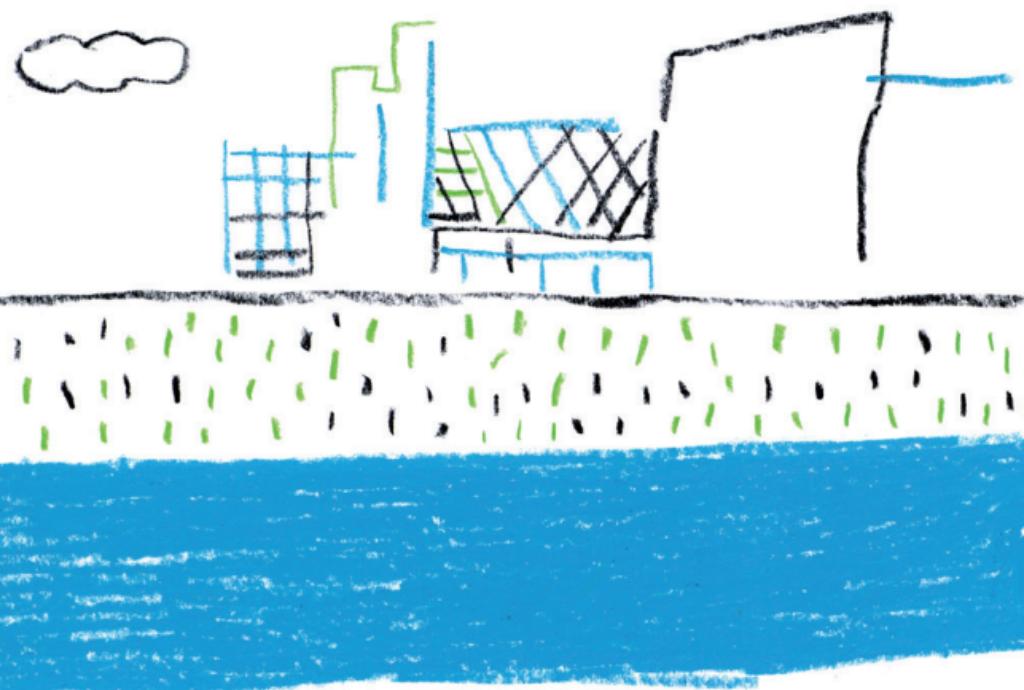
わたしたちも、あらためて新鮮な気持ちでこの土地のことを見つめ直してみます。

いつも来ても、ほしいものが手に入る場所でありながら、その時にしか手に入れられないものの価値を大切にする。

地域の春夏秋冬に合わせた

イベントやフェアを考え

みなさまへ提供して参りたいと思うのです。



## 山科川をみつめる

『MOMOテラス』の側を流れる山科川は、平安時代の和歌にも登場する由緒ある川。昔々、櫃川という名で親しまれ、

山科区から伏見区をまたがる

山科盆地を南北に流れて、

やがて宇治川へと注ぎます。

街道沿いの、そののどかな流れを、

地域のシンボルとして

大切にしていきたいと思っています。

## 未来へつづく

『MOMOテラス』の「もも」は、漢字にすると、「百」とも書きます。

100人、100歳、100色、100km……。

果てしない感じがして、でも、

がんばれば、しっかりと手が届く。

百は、そんな数字です。

なにより、100年経てば、家族も増えます。

親子二代、三代、あるいは四代。

みんなでここへ来てほしい。

連綿とつづく命のことを思いながら、

子どもたちを、地域の未来、たからものと考えて

『MOMOテラス』もがんばります。



# 大きな地球のこと

虫眼鏡でこの土地を懸命に覗きながら、ときどきは、遠眼鏡で広い世界を覗いてみると、わたしたちの暮らすこの土地が、よりいっそう、豊かに

尊く感じられると思うのです。

だからこそわたしたちは、

この地域と同じように、地球の環境のこと、考えなくてはいけないと思っています。

決して小さな施設ではないからこそ、リサイクルや、循環型社会への取り組みを行っていきます。





MOMO Terrace

